

感染症ニュース！

令和8年1月号

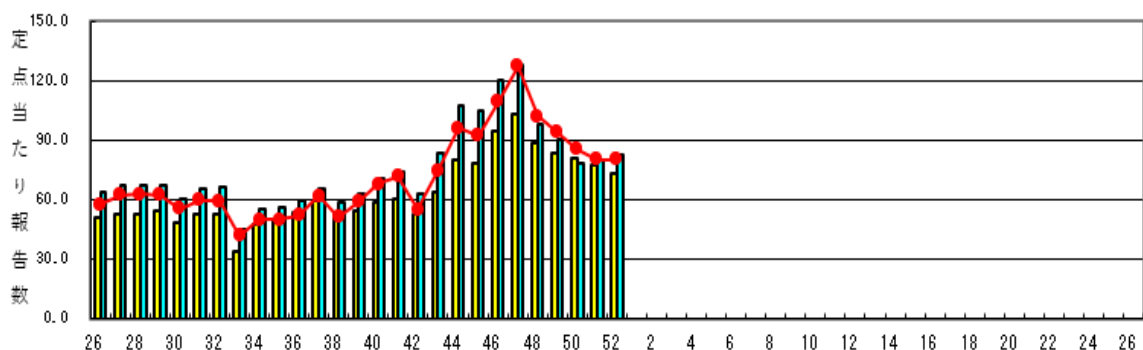
神奈川県および国内外で
気になる感染症を掲載しています。

*県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。

★12月の注目感染症

■ 全国 ■ 神奈川県 ● 県域 ◆ 県域過去平均

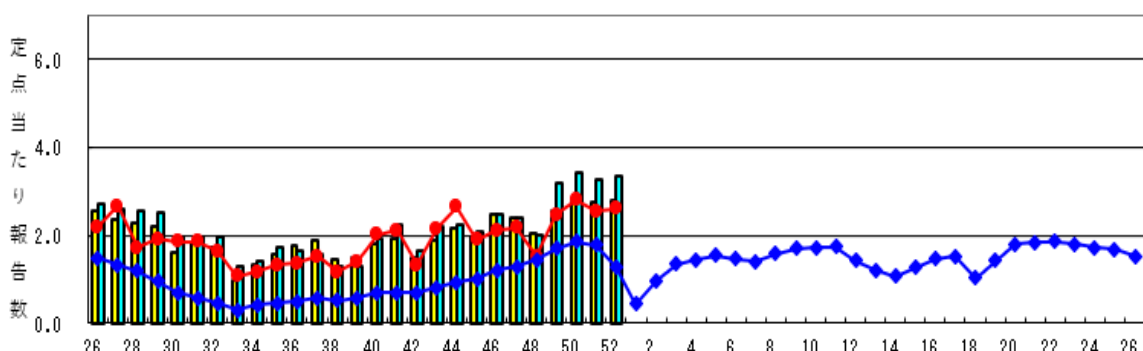
① 急性呼吸器感染症



12月は、1～4歳を中心に報告がありました。
特に定点当たり報告数が多い地域は、
①厚木保健福祉事務所管内
②厚木保健福祉事務所大和センター管内
③平塚保健福祉事務所秦野センター管内でした。

週

② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



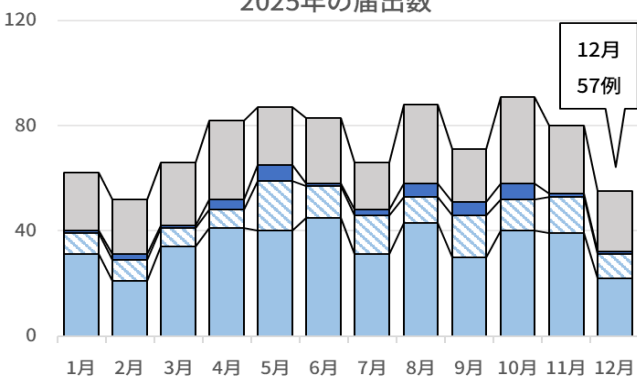
12月は、10～14歳を中心に報告がありました。
特に定点当たり報告数が多い地域は、
①厚木保健福祉事務所管内
②横浜市
③茅ヶ崎市
でした。

週

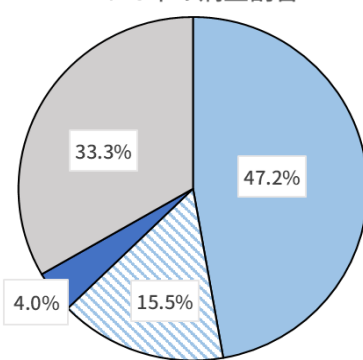
★結核の発生動向（1月5日時点）

■ 肺結核 ■ 肺外結核 ■ 肺結核+肺外結核 ■ 無症状病原体保有者

2025年の届出数



2025年の病型割合



12月の届出数は
57例でした。
2025年の累計患者数は
883例となりました。
(疑似症患者5例を除きます。)



衛生
博士

★国内・海外で気になる感染症をご紹介します

・農林水産省は、**鳥インフルエンザ**が過去に複数回発生してリスクが高いとされる地域を定めた（2026年1月1日施行）。同省によると、定めた地域に対して集中的な対策と支援を行うとしている。2025年末には全国的な防疫対策緊急会議も開かれ、今後も鳥インフルエンザの発生予防や蔓延防止対策に臨むとしている。

（出典：農林水産省 <https://www.maff.go.jp/> 令和8年1月5日アクセス）

・世界保健機関（WHO）は、ブラジルにおける**HIV**の母子感染の根絶（EMTCT: eradicating mother-to-child transmission）を認定した。同国では、以前からHIV感染妊婦の産前ケアや定期検査等の取組みを実施していた。今回の認定は、2030年までにアメリカ大陸で数十種の感染症の根絶を目指すPAHO（WHOのアメリカ事務局）の「根絶イニシアティブ」の一環でもある。

（出典：WHO <https://www.who.int/> 令和8年1月5日アクセス）

神奈川県衛生研究所 感染症情報センター が作成しました。
お問合せはこちらまで↓↓
TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報
センターHP

衛生
ちゃん

